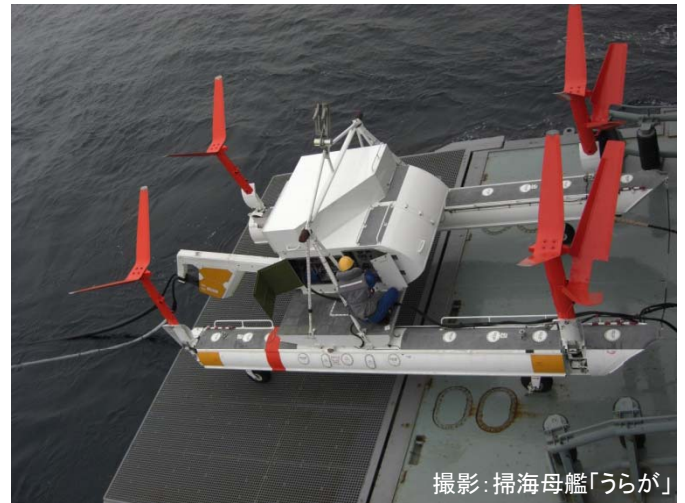


## 訓練風景



航空掃海具を投入準備しているところです。

メモ：航空掃海とは？

主に、掃海艦艇に危険な機雷を予め除去するため、掃海艦艇より先に海面で航空機が行う掃海作業です。



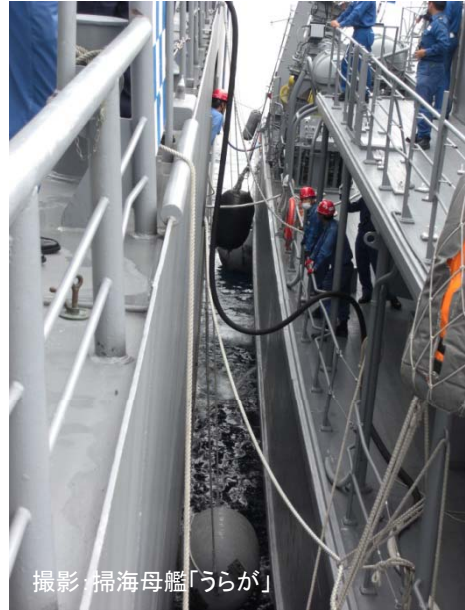
航空機が航空掃海具を受取るため「うらが」飛行甲板へ着艦するところです。

航空掃海具を受取った航空機が「うらが」を発艦後、航空掃海具を曳航し航空掃海を開始したところです。

## 移載・補給風景



母艦補給のため「うらが」に近接する「はちじょう」です。



「うらが」から掃海艦に燃料・真水の補給を行っている様子です



掃海艦艇が揚収した訓練機雷を「うらが」に移載しているところです。

メモ：何のために機雷を揚収？

訓練用の機雷は、実際とは異なり、爆破処分を行いません。掃海艇が探し出し、処分の手続きを行った後、使用した海面を元どおりにするため、訓練に使用したものをすべてを揚収し、母艦に回収します。

## 入 港 風 景



訓練を終え、港へ向かう「うらが」を釜臥山が迎えてくれています。



大湊港へ「入港用意」、間もなく岸壁に横付けします。



「うらが(463)」と「ぶんご(464)」が並んで係留しています。訓練を終え、束の間の休養です。このあと、「ぶんご」は呉へ、「うらが」は横須賀へと母港に帰投します。